

## 会議等

### 1 定時総会

令和4年6月11日(土)、総会員358名中310名(出席者37名、委任状提出者273名)の出席を得て医師会館講堂にて開催し、次の事項について報告及び承認しました。

#### <報告事項>

- (1) 令和3年度大垣市医師会事業報告について
- (2) 令和3年度大垣市医師会補正予算について
- (3) 令和3年度公益目的支出計画の進行状況について
- (4) 大垣市医師会准看護学校学則の一部改正について
- (5) 令和4年度大垣市医師会事業計画について
- (6) 令和4年度大垣市医師会予算について

#### <決議事項>

- (1) 第1号議案 令和3年度大垣市医師会決算に関する件
- (2) 第2号議案 令和4年度大垣市医師会費に関する件
- (3) 第3号議案 大垣市医師会理事選任の件
- (4) 第4号議案 大垣市医師会監事選任の件
- (5) 第5号議案 大垣市医師会裁定委員会裁定委員選任の件

### 2 理事会

定時総会時に、正副会長選任と理事会務分担の案件について臨時理事会を開催しました。定例理事会は、原則、毎月第2、第4火曜日を開催日とし、年間24回開催し、分担する本会業務について職務執行の状況報告を行いました。

### 3 監査会

令和4年8月2日、11月1日、令和5年2月7日、4月26日の4回開催し、事業報告及び財務諸表並びにこれらの付属明細書について監査を行いました。

## 事業等

### I 地域保健医療の確保事業

#### 1 休日救急医療体制及び災害救護体制の充実事業

急患医療センターの令和4年度の開設日数は71日、患者数は延べ1,288人(1日平均18.1人)となりました。

救急医療体制の充実のため、急患医療センター管理運営委員会を開催し、課題の検討を行いました。

災害医療体制の充実として、通信訓練に参加しました。

新型コロナウイルス感染症対策では「診療・検査医療機関」に協力を頂き、検査体制を確保しました。5月からは、4回目のワクチン接種を開始し、11月からはオミクロン株対応ワクチンの接種を実施しました。また、小児及び乳幼児のワクチン接種は、小児科専門医の医療機関に限定し、実施しました。

## 2 地域包括医療の推進事業

大垣市民病院との地域連携実績は、診察 11,156 件、検査 866 件で、1 日平均、診察 45.9 件、検査 3.6 件となりました。

病診連携カンファレンスは、5 月・8 月・11 月・2 月の 4 回開催、内科系・外科系それぞれ 1 症例の解説と市民病院医師によるミニレクチャー、地域がん診療連携拠点病院研修会を実施しました。

クリニカルパスは、糖尿病、気管支喘息、COPD（慢性閉塞性肺疾患）、脳卒中、狭心症、大腿骨頸部骨折、子宮頸部上皮内がん、甲状腺がん、前立腺、前立腺がんのほか、県下統一パスである肺がん、肝臓がん、胃がん、大腸がん、乳がんを合わせて 15 疾患を運用しております。

大垣市民病院開放型病床は 10 床、登録医療機関は 140 機関、登録医は医師と歯科医師合わせて、160 人（内大垣市の登録医療機関 65、登録医 73）となりました。また、緊急緩和ケア病床は、延べ 74 床、8 人の利用がありました。

大垣市訪問看護ステーション、在宅介護支援センターの運営に協力しました。

大垣市在宅医療・介護連携推進事業では、在宅医療マップのデータを最新版にし、ホームページに掲載するとともに、各職種間の専門的見地から支援や連携の在り方を学ぶ機会として、多職種連携研修会を 8 月 10 日、11 月 9 日に開催しました。また、地域住民の方々に在宅医療について理解を深めて頂くために、9 月に各地区センター等で「在宅医療の懇談会（わいわい会）」を開催しました。さらに、広く市民に周知するため、3 月 12 日に市民公開講座を開催しました。

## 3 介護保険対策

大垣市の介護認定審査会委員に医師 25 人を派遣、11 の審査会に医師 2 人がそれぞれ所属、介護認定を行いました。

令和 4 年度は延べ 240 回の審査会が開かれ、5,396 件の認定を行いました。

## 4 特定健診・特定保健指導の促進、協力事業

64 医療機関の協力を頂き事業を推進しました。

特定健診未受診者のうち、生活習慣病で治療中の国保被保険者について、特定健康診査の査定項目に相当する検査情報を提供する特定健康診査情報提供事業に協力しました。

## 5 公衆衛生及び健康教育、各種健康管理事業の推進、協力事業

各種予防接種、母子保健事業の各種健診事業に協力しました。

胃がんリスク・大腸がん・子宮頸がん・乳がん・前立腺がん及び肝炎ウイルス検診とその判定を行いました。

岐阜県広域化予防接種事業は、86 医療機関に協力頂きました。

## 6 学校保健活動の推進事業

市内保育園・幼稚園・小学校・中学校・高等学校等の校園医として87人の先生方に担当頂き、児童生徒等の健康管理、運動器検診にご協力頂きました。  
大垣市教育研究所専門相談員として専門医を派遣しました。

## 7 産業医活動

西濃地区産業医研修会を令和4年10月1日、令和5年2月8日に開催しました。  
西濃地域産業保健センターの運営に協力するとともに、産業医に関する企業からの相談に応じました。

## 8 大垣市との協議会の開催事業

大垣市保健医療関係者と連絡協議会を年3回開催し、医療、福祉関係事業等について協議を行いました。

## II 会員福祉共益事業

### 1 医道倫理の高揚、医学・医術の研鑽事業

学術講演会、研修会を112回開催し、生涯教育の推進に努めました。

### 2 医療保険対策事業

保険医個別指導の立会、新規開業に伴う保険医自主指導等を実施しました。  
県医師会主催の西濃地区保険医講習の開催に協力しました。

### 3 広報活動事業

行政関係課と各事業の課題の協議、連携を図りました。  
大垣市医師会報No.80を発行しました。

### 4 警察との連携事業

法医研修会（講師 岐阜大学大学院教授 道上知美先生）をハイブリッドで開催しました。  
警察医（2人）、検視医（12人登録）を派遣しました。

### 5 医療安全、医事紛争対策事業

医療安全、医事紛争事例への個別相談に対応しました。  
県医医療安全・医事紛争委員会との連携を図りました。

### 6 医療廃棄物の適正化処理の指導事業

医療廃棄物の適正処理に向けた周知を行いました。

7 会員相互の懇談会並びに医業相談事業

令和2年以降にA会員として加入された会員と懇談会を開催しました。  
医業に関する個別相談、各種申請手続き方法等について対応しました。

8 医療情報ネットワークの構築事業

ICTを活用し、Web配信による講演会や研修会を開催しました。

在宅医療・介護連携ネットワークシステム（通称：芭蕉ネット）では、新たにケアマネジャーが参入し、多職種での連携をより強めました。

9 福祉医療、福祉事業、障害者事業等への協力事業

牧野華園等福祉施設入所者の健康管理に医師を派遣、また、福祉事業、障害者事業に協力しました。

10 西濃地区医師会との連携事業

西濃地区会長会議を年間12回開催、西濃医学会の事業運営等を協議しました。  
動く県医、保険医講習の開催、運営に協力しました。

新型コロナウイルスのPCR検査を行う「地域外来・検査センター」を西濃地区の先生方のご協力を得て、ドライブスルー方式により外来診療とPCR検体の採取を行いました。

### III 看護教育事業

1 大垣市医師会看護専門学校の運営

令和4年度入学生35人、卒業生22人、看護師資格取得22人となりました。

2 大垣市医師会准看護学校の運営

令和4年度入学生47人、卒業生59人、准看護師資格取得60人となりました。

3 看護制度に関する調査研究事業

新カリキュラムに向けて、内容の検討や実習時間の設定などを実施しました。